

みちくさ

ぶんきょうだいがくふそくしょうがっこう
文教大学付属小学校

りか
理科だより No,2

理数部

みなさん、こんにちは！ だいぶんひながが長くなったおかげで、夜でも明るいですね。

これから、日照時間（太陽が出ている時間）が長くなると、どんどん気温も上がっていきます。

季節の変わり目は体調を崩しやすいですから、しっかりご飯を食べて元気に過ごしましょうね！

そして、もうすぐ運動会！ とっても楽しみですね。楽しみなのは、みなさんだけではありません。

走ったり、踊ったり、応援しているその目の前を、ぱわーーーんと飛んでいく生き物を見たことは

ありませんか？ そう！ テントウムシです！ かれらも、みんなの運動会を楽しみにしています。

なので、今月はテントウムシについて見ていただきたいと思います。

てんとうむし のひみつ

ほくはアラムシかい
大好き
1日に、
10~20匹
たべるよ！



たぐちせんせい とくべつこうざ
田口先生の特別講座！

もっと知りたい！テントウムシ！！！

ここでは、テントウムシをもっとくわしく！彼らのおもしろい生態（生き方）を紹介します。



～テントウムシの「テントウ」って何？～

テントウムシは漢字で書くと「天道虫」と書きます。この「天道」というのはお天道様（=太陽）のことです。テントウムシは指や草にとまるとき上に行き、太陽に向かって飛び立つ習性があるため、このような名前がつけられました。



～無敵のテントウムシ！？～

多くの虫はいつでも外敵に食べられる危険にさらされています。しかし、テントウムシは他の虫と違って外敵が少ないといわれています。それは、テントウムシが備えている生き残るために作戦のおかげです。まず、テントウムシは指で触ったりすると「死んだふり」をします。動物は生きぐるものを見るため、死んだふりをすると外敵はテントウムシのことをそのまま見逃してしまいます。また、死んだふりをするときに、足の関節（節の部分）から黄色の液体を出します。実はこの黄色の液体はとても臭く、テントウムシを食べようとする鳥にとっては毒なのです。



～おまけ～

自然の世界では、毒を持つ生き物は派手な色をしている場合が多いです。

これは、「警告色」といわれるもので、「わたしは危険ですよ！」というメッセージを体の色で知らせています。テントウムシの赤い体に黒の斑点もこの警告色の役割を果たしています。



シロホシントウ